

洪水ハザードマップ

池内川・青谷川
池の内下川・寺田川

問合せ先 舞鶴市役所 危機管理・防災課 ☎0773-66-1089 令和5年4月発行

このハザードマップの使い方

- STEP1 知る 災害について知る (P2~3)
- STEP2 考える 自宅や職場の状況をマップで確認し、災害時の行動を考える (P4~6)
- STEP3 行動する 「マイ・タイムライン」を活用し、行動する (P7~8)

このハザードマップに掲載されている洪水浸水想定区域について

地図面(裏面)に掲載されている洪水浸水想定区域は、過去の大雨から想定される最大規模の降雨(おおむね1,000年に一度の大雨)があった場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測した結果を示しています。なお、この結果は、あくまでもシミュレーションの結果であり、想定を超える降雨や高潮・内水による氾濫を考慮していないため、浸水が予想されていない範囲でも浸水が発生する場合や浸水深が実際と異なる場合があります。各河川で想定された降雨は以下の通りです。

水系	河川	想定降雨量
伊佐津川	池内川・青谷川	24時間総雨量591mm
	池の内下川・寺田川	24時間総雨量624mm

市に大きな被害をもたらした近年の災害

平成25年台風18号

最大48時間雨量305.0mm
(9月15~17日)
由良川を含む市内河川の増水により、多数の家屋被害が発生

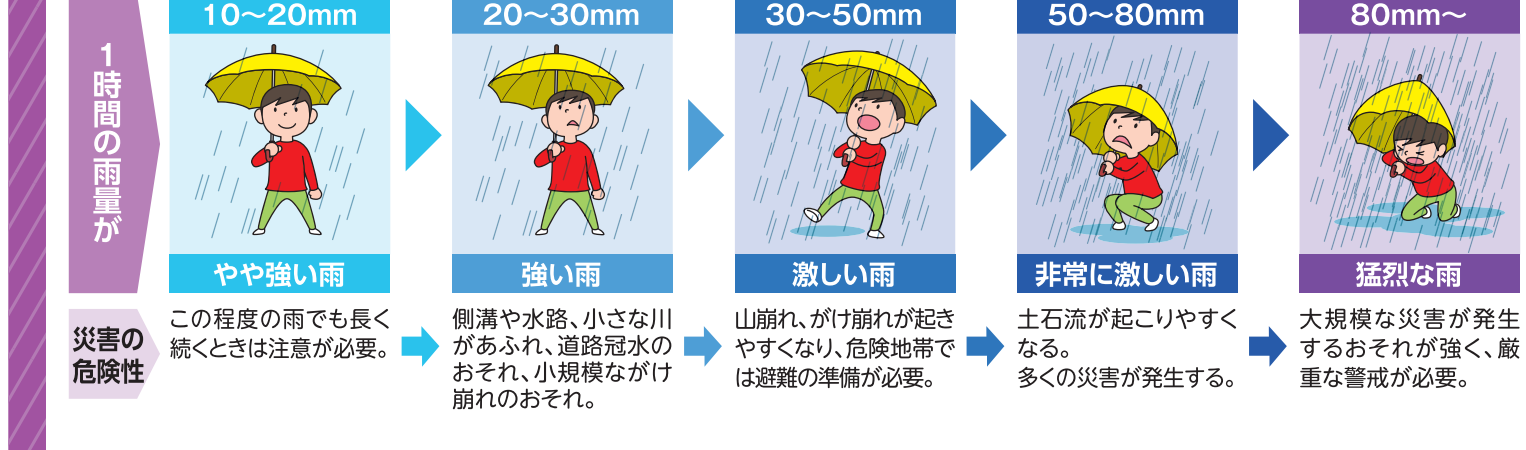
平成30年7月豪雨

最大48時間雨量406.0mm
(7月5~7日)
伊佐津川、高野川で観測史上最高水位を観測し、多数の家屋被害が発生

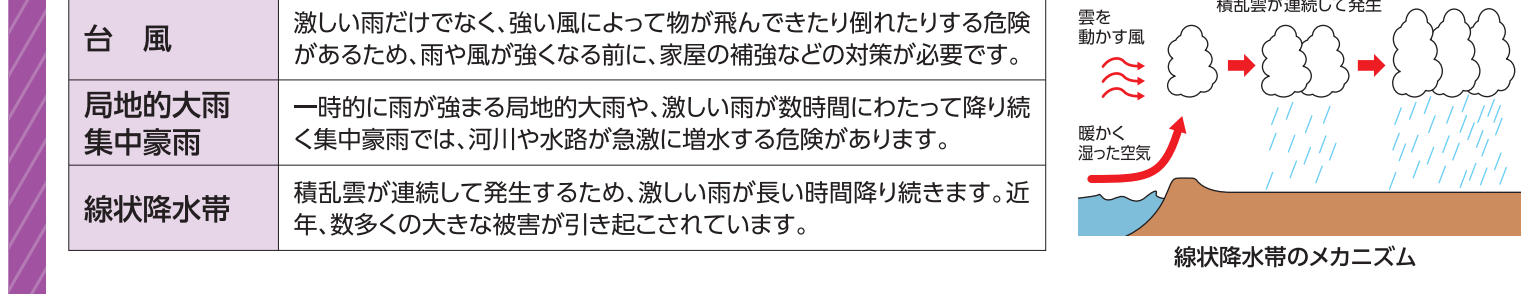
1

STEP1 知る 災害について知りましょう

一 雨の降り方と想定される状況



一 水害の原因となる気象現象



一 内水氾濫と外水氾濫

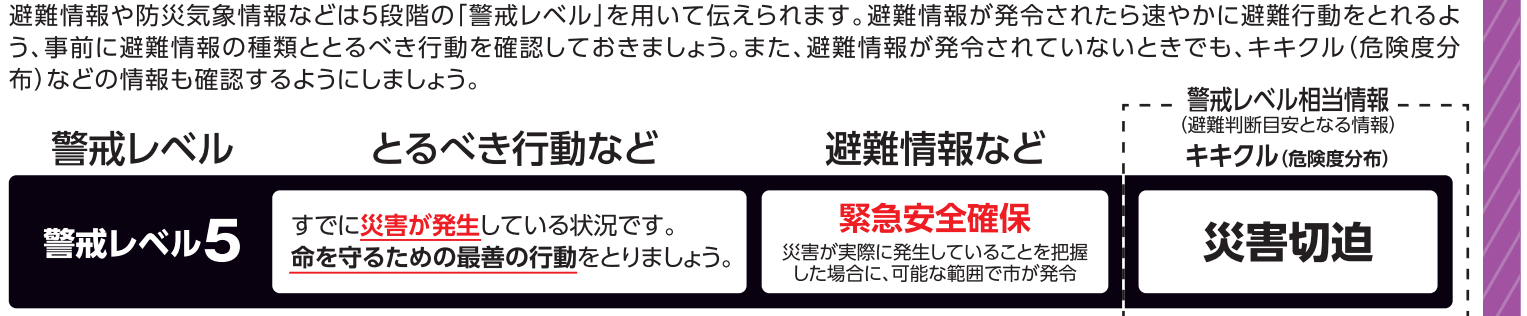


一 洪水で想定される被害

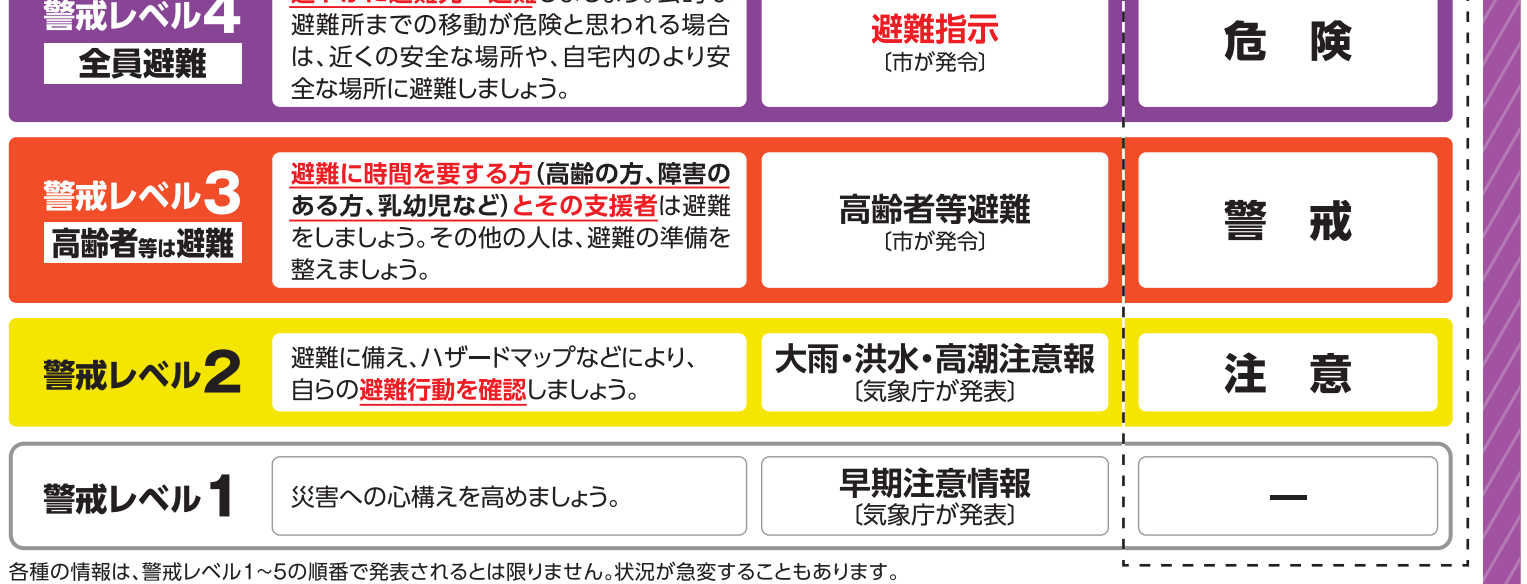


2

一 避難情報ととるべき行動



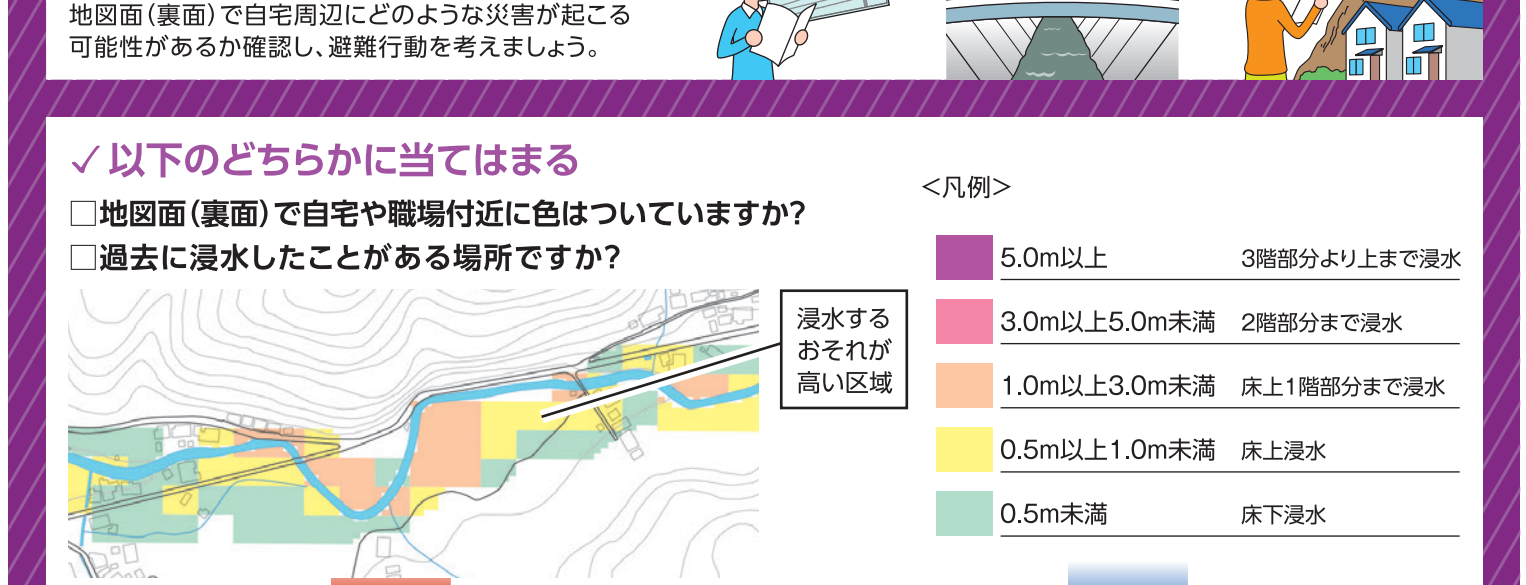
警戒レベル4までに必ず避難!



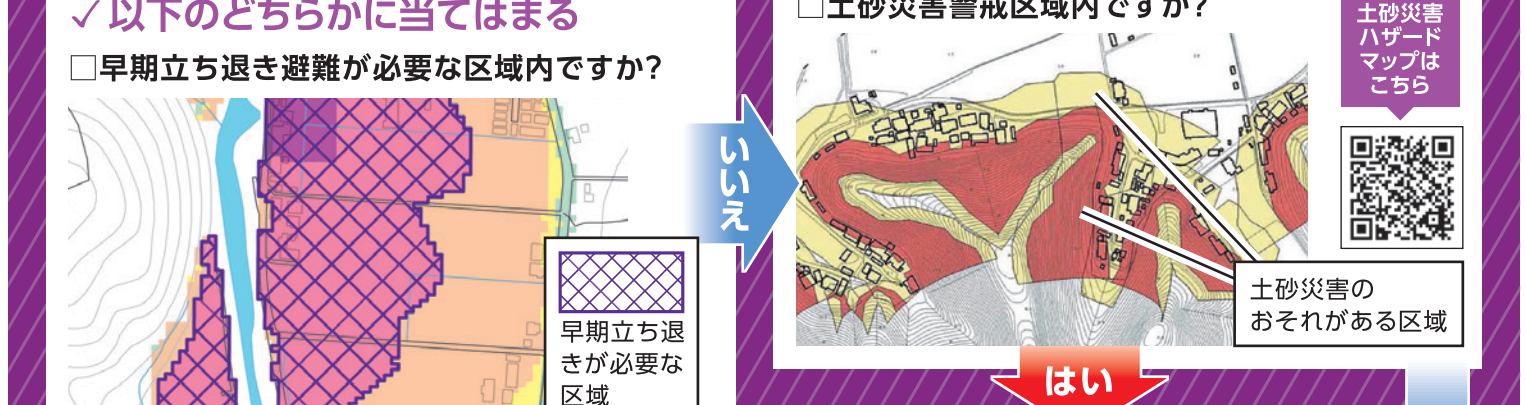
3

STEP2 考える 災害時の行動を考えましょう

避難行動判定フロー



はい



家屋の倒壊・流出をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸侵食が発生することが想定される区域、もしくは浸水深3m以上



4

STEP2 考える 災害時の行動を考えましょう

日ごろから | 非常持ち出し品や備蓄品の準備をしておきましょう

非常持ち出し品(例)

- 非常食・飲料水: 缶詰、乾パン、お菓子、ミネラルウォーター、簡易トイレ、衛生用品など
- 懐中電灯・携帯電話・充電器: 懐中電灯、懐中電灯、充電器、予備電池
- 貴重品: 現金、印章、印鑑、免許証、保険証など
- 救急医薬品: 病院で処方された薬(お薬手帳)、絆創膏、傷薬、包帯、常備薬など
- 衣類・下着類: 前掛け、下着、タオル類、防寒着、毛布など
- 感染症対策: マスク、消毒液、体温計
- その他: ティッシュ、筆、ろうそく、ライター、ラップ、アルミホイル、衛生用品など

これらの物も必要です

- 赤ちゃんがいる場合: 粉ミルクや哺乳瓶、母乳、紙おむつ、母子手帳など
- 高齢の方がいる場合: 服用している薬、メガネ、入れ歯、補聴器、大人用おむつなど

ローリングストック法

日常生活で食べ慣れている食品、使い慣れている日用品を常に備蓄する方法です。普段から多めに買って備えておくことで、災害時でも日常生活に近い生活を送ることができます。

準備する

買いつく

食べる

警戒レベル1 | 台風や大雨が予想される時...

わが家の安全対策

被害を軽減するために、日ごろから家屋などの周りを点検し、万全の対策を立てておきましょう。

雨どいに落ち葉や砂が詰まり、排水が悪くなっている場合は、早急に清掃してください。

録音機などは飛ばされないよう室内へ移しましょう。

窓枠のたつきがないか、雨戸はきちんと閉まれているかを確認しましょう。

土のうを玄関に置いて、水が入ってくるのを止めます。

土のうステーションの利用

舞鶴市では、家屋への浸水被害を防ぐために水害時に「土のうステーション」を開設します。

日ごろからの雨漏りの清掃に、ご協力をお願いします。

物干し竿などは飛ばされないよう室内へ移しましょう。

プロパンガスのボンベを固定しましょう。

自転車や看板などはとりこみましょう。

5

STEP2 考える 災害時の行動を考えましょう

日ごろから~災害時の行動

警戒レベル1・2 | 情報を入手しましょう

災害情報の入手方法

テレビ・ラジオ: ニュースなどから気象情報、河川水位情報、避難情報などを入手できます。	NHK、KBS京都: テレビのデータ放送	リモコンのボタン
インターネット(パソコン、スマートフォン): 気象情報、河川水位情報、避難情報などを自動的に送られます。	河川防災情報: 舞鶴市総合モニタリング情報配信システム	土砂災害危険度情報: 舞鶴市土砂災害警戒情報(京都府HP)
電話: 天気予報...177 防災行政無線テレホンサービス...0773-62-7400	事前に登録: メール配信サービス	舞鶴市公式LINEアカウント

防災行政無線・広報車・自主防災組織・消防団など 避難情報などを呼びかけます。

警戒レベル3 | 高齢者等は避難

避難時のことろえ

- 家の戸締り、ガスの元栓を閉めて避難する。
- 近所の方を呼びかけて避難する。
- 長靴、サンダルは脱ぎ、運動靴で避難する。リュックを使用し、両手を空けた状態で避難する。
- 冠水した道路ではマンホールや水路の蓋が浮き上がっていることもあるので、危険な道路が冠水する場合は避ける。
- 夜間に避難するのは大変危険なため、避難はできるだけ明るい時間に行う。
- 避難時はけがれにも注意する。

警戒レベル4 | 全員避難

速やかに安全な場所に避難しましょう

もしものときの連絡手段

災害用伝言ダイヤル(171)

NTT災害用伝言ダイヤル利用方法(電話で録音・確認)

「災害用伝言ダイヤル(171)」は、地震などの災害発生時に、被災地への通信が増加し、被災地への通信がつかない状態になった場合、提供が開始される伝言板です。

「171」にダイヤルし171をダイヤルすると音声による利用ガイダンスが流れます

録音は1分以内

再生は2分以内

録音のポイント: 氏名、健康状態、家族の安否、避難所

伝言の録音ができます 伝言の再生ができます

6

STEP3 行動する 「マイ・タイムライン」を活用し、行動しましょう

STEP2で災害時の行動を確認したら、マイ・タイムラインを作成しましょう。また、マイ・タイムラインに基づいた避難訓練を年に一度は実施し、いざというときに備えましょう。

避難情報など	日ごろから	警戒レベル1 今後気象状況悪化のおそれ 災害への心構えを高める	警戒レベル2 気象状況悪化 自らの避難行動を確認	警戒レベル3 災害のおそれあり 危険な場所から高齢者等は避難	警戒レベル4 災害のおそれ高い 危険な場所から全員避難	警戒レベル5 災害発生または切迫 命の危険 直ちに安全確保!
避難情報など	防災情報などの情報収集に努める	災害への心構えを高める	自らの避難行動を確認	危険な場所から高齢者等は避難	危険な場所から全員避難	命の危険 直ちに安全確保!
行動	▶外出前に天気予報を確認 ▶最新の天気予報を入手 ▶ハザードマップの確認 ▶災害時の行動について家族と話し合う ▶非常持ち出し品・備蓄品を準備 ▶避難訓練を実施	▶家屋の安全対策を確認 ▶気象情報をこまめに確認 ▶家族の今後の予定を調べておく ▶車の燃料を確認 ▶マイ・タイムラインの確認	▶ハザードマップなどで避難方法・経路を確認 ▶非常持ち出し品を再確認	▶避難に時間を要する方(高齢の方、障害のある方、乳幼児など)とその支援者は避難開始 ▶その他の人は避難の準備開始	▶速やかに安全な場所や避難先へ避難 ▶公的な避難所までの移動が危険と思われる場合は、近隣の安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難	▶すでに災害が発生している状況 ▶命を守るための最善の行動
事前の確認事項	住んでいる地域の危険は? □土砂災害警戒区域内(イエロー・レッド) □洪水浸水想定区域内(浸水深__m__m) 自宅の近くに川はある? □川 □水路 家族で決めた避難所は? □自宅の上階(大雨時) □自宅外 → 移動時間→	非常食・飲料水の備蓄は? □3日分 □7日分 非常持ち出し品の準備はできています? □非常食・飲料水 □懐中電灯 □携帯電話 □携帯ラジオ □充電器 □現金などの貴重品 □免許証、保険証 □病院で処方された薬(お薬手帳) □常備薬 □衣類・下着類 □防寒着・毛布など □マスク □消毒薬 □体温計 □粉ミルク・哺乳瓶 □紙おむつ □母子手帳 □メガネ □入れ歯 □補聴器	自主的な避難行動のきっかけとなるスイッチ(タイミング)は? 事前にスイッチ(タイミング)を決めておきましょう。	スイッチ1 (余裕をもって行う避難行動) □川 観測所 水位 __m □川 の洪水キキクルが __色 □土砂災害危険度情報 __色	スイッチ2 (緊急避難行動) □川 観測所 水位 __m □川 の洪水キキクルが __色 □土砂災害危険度情報 __色	万が一逃げ遅れた場合は命を守る行動をとります。近隣の頑丈な建物や自宅内で安全を確保しましょう。
「いつ」だれが「何を」するか	マイ・タイムラインを作ってみよう	マイ・タイムラインを作ってみよう	マイ・タイムラインを作ってみよう	マイ・タイムラインを作ってみよう	マイ・タイムラインを作ってみよう	マイ・タイムラインを作ってみよう

わが家の防災メモ

近隣の避難先	名前	いざというときの連絡先	電話番号
例) 〇〇小学校			
例) 親せき・知人家、〇〇公民館			

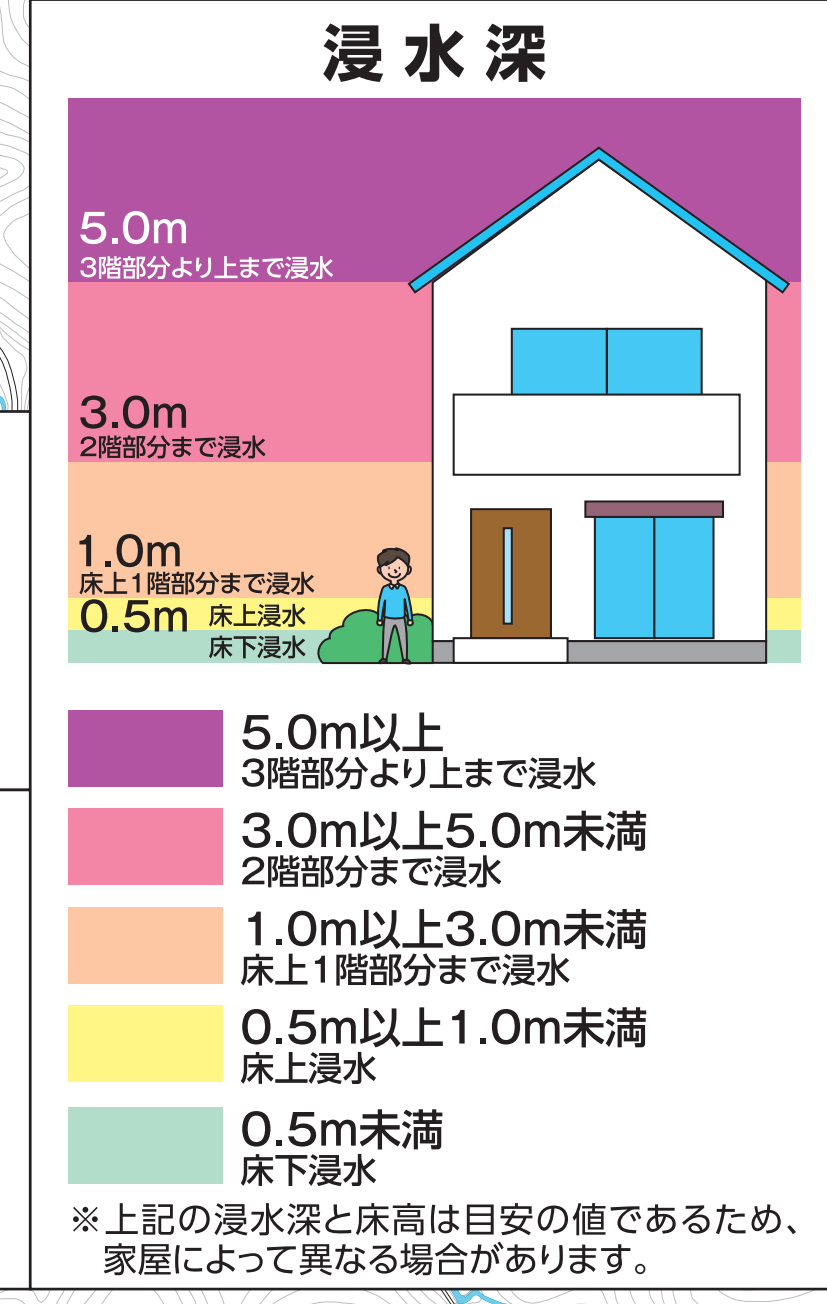
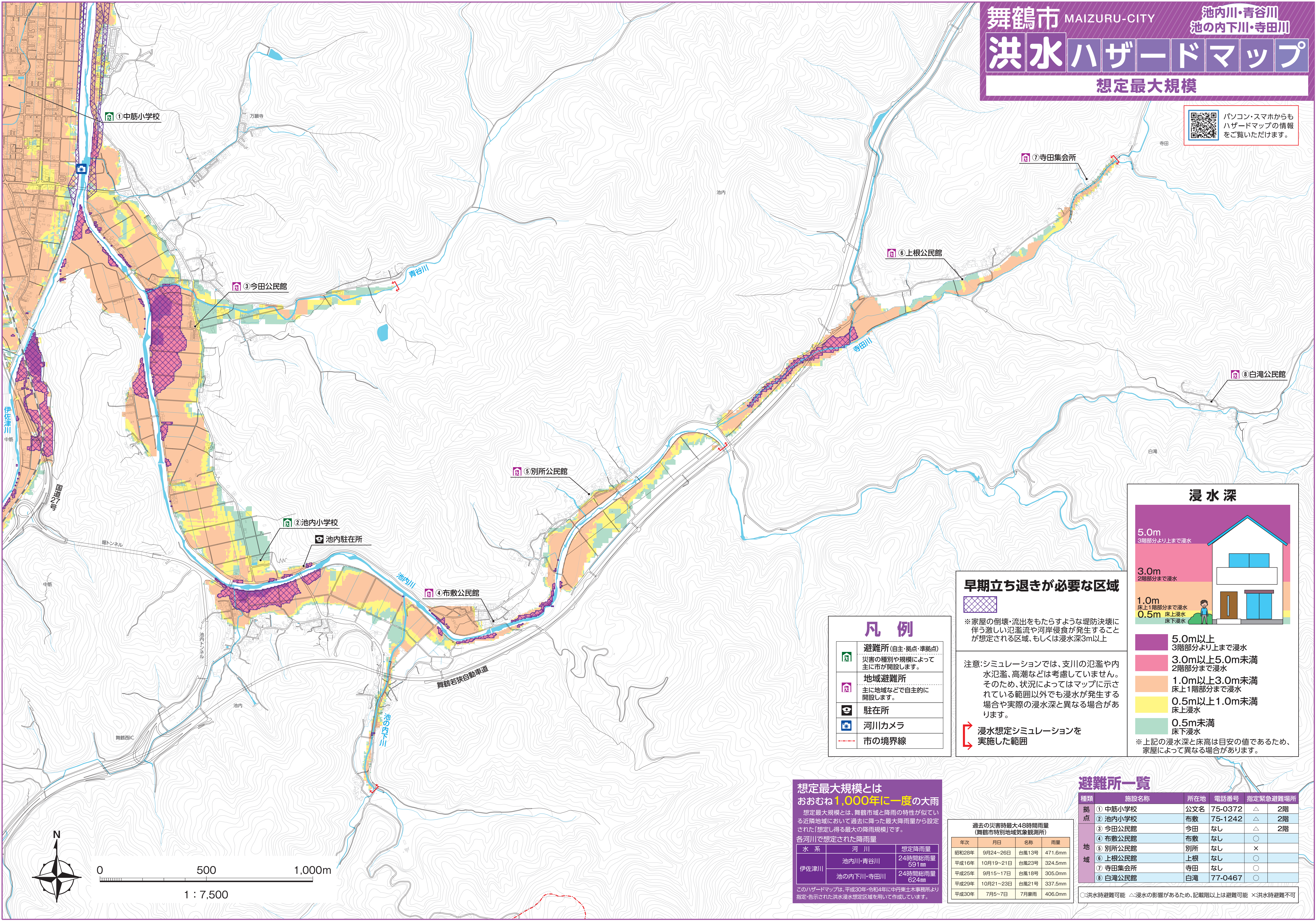
7

8

洪水ハザードマップ

想定最大規模

パソコン・スマホからも
ハザードマップの情報を
ご覧いただけます。



早期立ち退きが必要な区域

※家屋の倒壊・流出をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸侵食が発生することが想定される区域、もしくは浸水深3m以上

注意:シミュレーションでは、支川の氾濫や内水氾濫、高潮などは考慮していません。そのため、状況によってはマップに示されている範囲以外でも浸水が発生する場合があります。

浸水想定シミュレーションを実施した範囲

凡例

- 避難所 (自主・拠点・準拠点) 災害の種類や規模によって主に市が開設します。
- 地域避難所 主に地域などで自主的に開設します。
- 駐在所
- 河川カメラ
- 市の境界線

想定最大規模とは おおむね1,000年に一度の大雨

想定最大規模とは、舞鶴市域と降雨の特性が似ている近隣地域において過去に降った最大降雨量から設定された「想定し得る最大の降雨規模」です。各河川で想定された降雨量

水系	河川	想定降雨量
伊佐津川	池内川・青谷川	24時間総雨量 591mm
	池の内下川・寺田川	24時間総雨量 624mm

このハザードマップは、平成30年・令和4年に中丹東北木事務所より指定・告示された洪水浸水想定区域を用いて作成しています。

過去の災害時最大48時間雨量 (舞鶴市特別地域気象観測所)

年次	月日	名称	雨量
昭和28年	9月24~26日	台風13号	471.6mm
平成16年	10月19~21日	台風23号	324.5mm
平成25年	9月15~17日	台風18号	305.0mm
平成29年	10月21~23日	台風21号	337.5mm
平成30年	7月5~7日	7月豪雨	406.0mm

避難所一覧

種類	施設名称	所在地	電話番号	指定緊急避難場所
拠点	① 中筋小学校	公文名	75-0372	△ 2階
	② 池内小学校	布敷	75-1242	△ 2階
	③ 今田公民館	今田	なし	△ 2階
	④ 布敷公民館	布敷	なし	○
	⑤ 別所公民館	別所	なし	×
	⑥ 上根公民館	上根	なし	○
	⑦ 寺田集会所	寺田	なし	○
	⑧ 白滝公民館	白滝	77-0467	○

○:洪水時避難可能 △:浸水の影響があるため、記載層以上は避難可能 ×:洪水時避難不可

